

# 令和4年建設委員会説明資料

令和4年5月13日

都市政策課

# 目 次

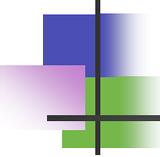
【報告事項】 （都市政策課） 海老川上流地区のまちづくりについて . . . . .	3
--	---

## 説明資料

### 海老川上流地区のまちづくりについて【報告】

令和4年1月18日に開催された第195回千葉県都市計画審議会にて「土地区画整理事業による海老川流域の治水への影響に関する検討を続け、住民に対しご理解いただけるよう丁寧に説明を重ねること。」とする附帯意見がございました。

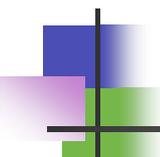
市としては、これを重く受け止め、シミュレーションを委託いたしました。その検証の経緯や解析条件等についてご報告いたします。



# 目次

---

1. 検証経緯
2. 洪水浸水想定とは
3. 検証の解析条件



## 1. 検証経緯

---

- 海老川上流地区を市街化区域に編入することについて附帯意見を付して可決  
(令和4年1月18日県都市計画審議会)
- 附帯意見  
「土地区画整理事業による海老川流域の治水への影響に関する検討を続け、住民に対しご理解いただけるよう、丁寧に説明を重ねること」



水防法に基づき指定されている海老川水系の洪水浸水想定区域に対して今回の土地区画整理事業がどのような影響を与えるのかについて検討

## 2. 洪水浸水想定区域とは

- ▶ 水防法に基づき、千葉県都道府県が管理している河川で洪水により相当な損害を生じるおそれがあるものとして指定した河川



- ▶ 洪水時の円滑かつ迅速な避難を確保
- ▶ 水災による被害の軽減を図る

## 2. 洪水浸水想定区域とは ～想定最大規模の降雨～

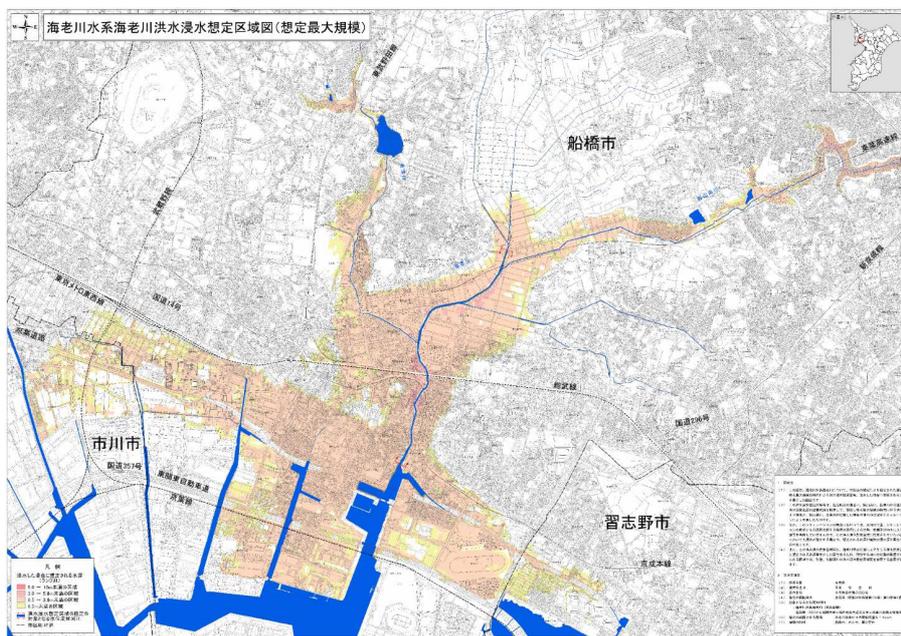
- ▶ 洪水時の円滑かつ迅速な避難を確保
- ▶ 水災による被害の軽減を図る



想定し得る最大規模の降雨（年超過確率1/1,000の降雨量を上回る降雨）に基づく浸水シミュレーションを実施。

国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課水防企画室  
「洪水浸水想定区域図作成マニュアル（第4版）H27.7」を参考

## 2. 洪水浸水想定区域とは ～想定最大規模の降雨～



## 2. 洪水浸水想定区域とは ～計画規模の降雨～

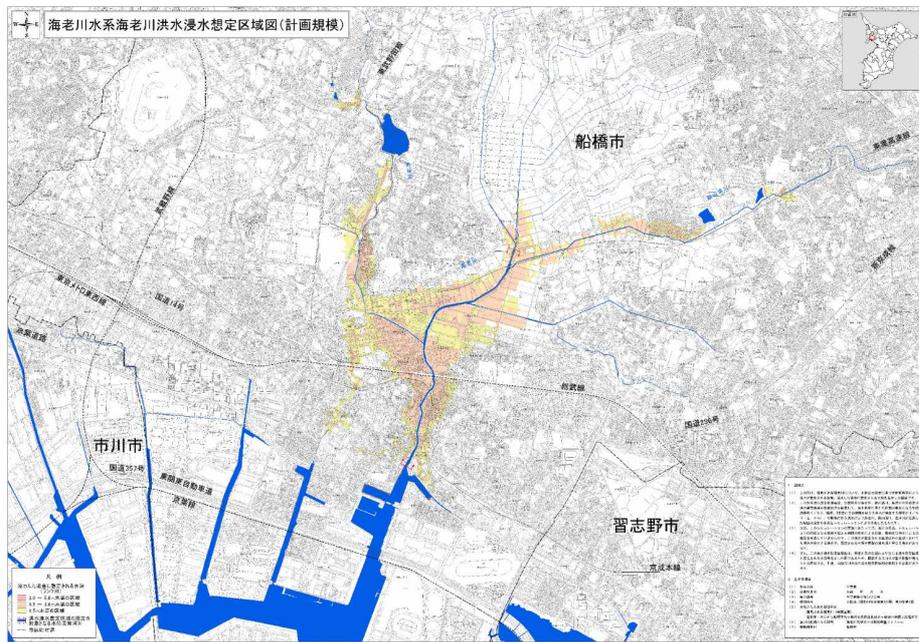
- 企業等が洪水によるリスクを適切に把握
- 発生確率に応じた適切な対応の検討を支援



中高頻度の降雨規模（年超過確率1/50）に基づく浸水シミュレーションを実施。

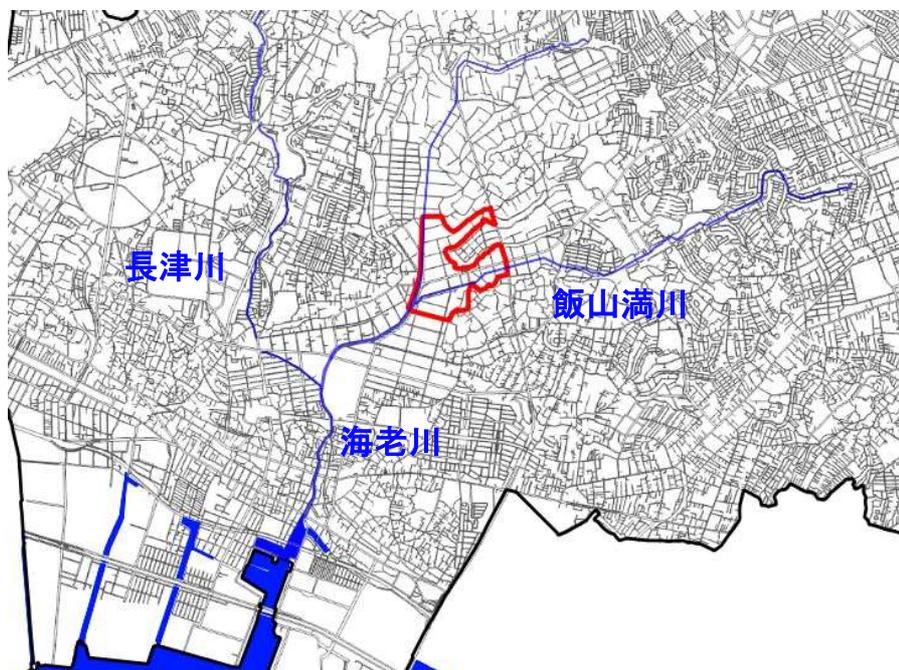
国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課水防企画室  
「洪水浸水想定区域図作成マニュアル（第4版）H27.7」を参考

## 2. 洪水浸水想定区域とは ～計画規模の降雨～



作成主体 千葉県  
作成年月日 令和元年12月23日作成

## 3. 検証の解析条件 ～対象河川～



### 3. 検証の解析条件 ～降雨規模～

- 想定し得る最大規模  
海老川流域の9時間総雨量516mm
- 計画規模  
海老川流域の9時間総雨量221mm

基本的な解析条件は千葉県が実施したシミュレーションと同じ。

### 3. 検証の解析条件 ～解析の方法～

